## 令和元(2019)年度食品安全委員会緊急時対応訓練の骨子(案)

食品安全にかかる緊急時対応を、関係府省と協力しつつ迅速かつ確実に行うことができるよう、以下の訓練を実施する。

重点課題	関係府省と連携した迅速かつ確実な初動対応を実施するための組織能力の強化			
形式	実務研修			確認訓練
	(研修・講習会等)			(シナリオ非提示の実動訓練)
目的	緊急時における対応手順の			緊急時の組織全体の対応手順を確認し組
	理解・習得や、夜間/休日も	緊急時における情報収集・国民への情報提供を、わかりやす		織全体の対応能力の向上を図るとともに、
	含めた体制の整備につなげ	く正確に、かつ迅速に行うための知識や技能を養う。		実務研修等によって習得した技術・知識の
	る			レベルを確認する
訓練名称	取名吐牡片工順可收	情報収集・発信研修		確認訓練
	緊急時対応手順研修	情報収集・分析研修	情報共有・発信研修	作生 記述 司川 秋宋
対象者	新任者を中心とした事務局	事務局職員	事務局職員	委員及び関係事務局職員
73% 6	職員	3- 477 HAVE	3- 377 J-13 J-1972-4	X A CONT OF THE PART OF THE PA
実施内容	・「緊急時対応手順のポイント」の内容に係る講義を受け、今後の対応を学ぶ(新規着任者研修の一講座としての位置づけ)。 ・緊急時における具体的な対応を学ぶため、初動対応として、委員会HPへの掲載手順等を学ぶ	・緊急時における情報収集・ 分析の基本的な知識・技能の 習得を目的とするもの。 ・専門家を講師として、仮定 の事案を設定したグループ ワークを行い、情報収集・分 析の手法の確認と、気を付け るべき点についての気づき を得ることを目指す。		・消費者庁主導の下、実践的なシナリオ(非 提示)で、関係府省庁合同の実動訓練を行 う。
実施時期	4月	10月頃	11月頃	1 2 月上旬
所要時間	1 時間	1 時間	2時間	1日(業務時間内)